

## 区における自主自立のまちづくり【熊本市第8次総合計画】

### めざすまちづくり

少子・高齢化や人口減少が進行するなか、持続的な地域社会を維持するためには、あらゆる住民がつながり、お互いが助け合い、支えあう住民主体の地域コミュニティがより重要となっています。そこで、地域と一緒に課題の解決に取り組むなど、住民自らの創意工夫による自主自立のまちづくりを支援します。

### まちづくり支援の方針

- (1) 地域の魅力をいかした特色あるまちづくりの推進
- (2) 住民同士がつながり、支えあえる環境づくりと、多様な主体の連携促進
- (3) 地域活動に参加しやすく、生きがいを持てる仕組み作りの推進
- (4) デジタル技術の活用による地域の課題解決・魅力向上

新たな出会いと未来創造の都会  
～つながる、中央区。～



## まちづくり支援の取組

### 魅力あふれるまちづくり

#### 1 大学生地域課題解決プロジェクト

大学生が地域課題を調査・分析し課題解決策を提案することで、持続可能な地域づくりと地域活性化を促進する



### 地域でつながるまちづくり

#### 3 中央区多文化交流促進事業

在住外国人向け環境学習と交流会を実施し、多世代・多文化の交流を通じて住民同士のつながりを促進する。



### 安全で安心なまちづくり

#### 8 地域防災アカデミーキャンプ

子ども達と地域が災害時を想定したデイキャンプ等を通じて交流し、将来の担い手育成と共助力強化を図る。



#### 10 地域防災イベント支援事業

防災出前講座の実施や地域主催の防災訓練を支援するなど、地域の防災対応力の向上を図る。



### 活力と賑わいのあるまちづくり

#### 12 中央区スポーツ交流事業

区内各校区の地域住民が参加するグランドゴルフ大会を実施する。



## 中央区まちづくり推進経費

19,800千円

No	事業名	事業概要	要求額 (単位:千円)
<b>魅力あふれるまちづくり</b>			
1	【新規】 大学生地域課題解決プロジェクト	地域が抱える様々な課題に対して、大学生が調査・分析、課題解決策の提案を行い、課題解決に向けた取組を支援し、持続可能な地域社会の構築と地域の活性化を図る。	300
2	【拡充】 地域まちづくりユースプロジェクト	高校生が主体となり、地域課題解決プロジェクトに企画立案から実行まで参画することで、地域課題解決の一助とするとともに、将来の地域活動への参画意識を醸成する。	1,000
<b>地域でつながるまちづくり</b>			
3	【新規】 中央区多文化交流促進事業	在留外国人向けに、ごみ分別ルール等の環境学習を実施するとともに、地域交流会を開催し住民同士がつながり、支え合える環境づくりを促進する。	500
4	【拡充】 ハッシュタグ 中央区健康まちづくり	大学生と協働し生活習慣病予防をテーマにワークショップや動画制作を行い、SNS発信により若年層の健康意識向上と地域の健康づくりの推進を図る。	2,000
5	【拡充】 お互いさまのまちづくり推進事業	高齢化率のピーク到達を見据え、地域が一体となって医療・介護・介護予防などのサービスを包括的・継続的に提供する仕組み(地域包括ケアシステム)の更なる充実を図る。	3,500
6	地域と企業等を結ぶ応援事業	地域課題の解決を図るためのプラットフォームを構築し、地域の自主自立のまちづくりを支援する。	1,500
<b>安全で安心なまちづくり</b>			
7	【新規】 防災対策事業	災害時の自助力や共助力の向上を目的とし、地域の危険箇所等の特性を把握し、避難行動計画等を作成することで、地域の防災対応力の強化を図る。	3,500
8	【新規】 地域防災アカデミーキャンプ	子ども達と地域団体が防災とまちづくりを共に学ぶ体験型事業を通じ、世代間交流を促進し、将来の担い手育成と自助・共助力の強化を図る。	500
9	【新規】 防災体験型子ども食堂	子ども食堂を利用する子どもを対象に防災炊き出し訓練を行い、食に関する自助力を高めるとともに、地域と連携した共助力の向上を図る。	650
10	地域防災イベント支援事業	熊本地震の風化防止と災害への備えを啓発し、地域の災害想定や避難行動の理解を深め、防災意識の定着を図る。	1,000
11	校区防災連絡会研修会事業	校区防災連絡会構成員と区が連携し、避難所運営の体験を通じて防災知識を共有し、中央区の災害対応力向上を図る。	250
<b>活力と賑わいのあるまちづくり</b>			
12	中央区スポーツ交流事業	スポーツを通じた区内地域の交流促進と区民の健康増進を図る。	100
13	地域コミュニティづくり支援補助金	地域課題解決や地域コミュニティの活性化に向けた取組に対し、補助金を交付し支援する。	3,000
<b>その他</b>			
14	中央区課題対応経費	多様な地域課題を解決するための支援、緊急対応すべき地域住民の声、区で試験的に取り組む事業・調査などに、迅速に対応するための経費。	2,000

# 令和8年度 東区まちづくりの取組



## 区における自主自立のまちづくり【熊本市第8次総合計画】(以下「市総合計画」)

### めざすまちづくり

「少子・高齢化や人口減少が進行するなか、持続的な地域社会を維持するためには、あらゆる性質が「つながり」お互いが助け合い、支えあう住民主体の地域コミュニティがより重要となっています。そのために、住民に最も身近な行政機関である区役所は、区長と住民との直接対話の場を持つほか、各区のまちづくりセンターに配置する地域担当職員が中心となって積極的に地域に飛び込み、地域の実情や多様なニーズの把握に努めます。そして、住民、事業者等の多様な主体と事業担当部局間の連携を図りながら、地域に寄り添い、地域と一緒に課題の解決に取り組むなど、住民自らの創意工夫による自主自立のまちづくりを支援します。」

### まちづくり支援の方針

- ① 地域の魅力をいかした特色あるまちづくりを推進します。
- ② 住民同士がつながり、支え合える環境づくりと、地域で活動する個人・団体、多様な主体の連携を促進します。
- ③ 住民が地域活動に参加しやすく、また、生きがいがあるような仕組みを作ります。
- ④ デジタル技術を活用することで、地域の課題解決や魅力向上を図り、暮らしやすく、持続可能なまちづくりを推進します。

上記の方針に基づき区の特性を踏まえ、めざす区の姿の実現に向けて以下のまちづくりに取り組みます

## めざす区の姿 自然豊かな 笑顔あふれる未来のまち 東区

### 取組 1

#### 【人と人がつながり世代を越えて語り合えるまち】

- ✓ 地域コミュニティ活動への参加促進
- ✓ 地域団体の育成・支援
- ✓ 地域の歴史・文化の活用



➤ロビーのスペースを有効活用で、多世代間のコミュニティ派生を促す

### 取組 2

#### 【誰もが安全で安心して過ごせるまち】

- ✓ 防犯活動の推進
- ✓ 交通安全対策の推進
- ✓ 災害に強いまちづくり



➤地域住民が実施する地域防災力向上の取組を支援

### 取組 3

#### 【誰もがいきいきと暮らせるまち】

- ✓ 健康づくり活動の推進
- ✓ こどもの育成環境づくり
- ✓ みんなで助け合う福祉のまちづくり



➤区民の健康意識の向上につながる取組等を実施

### 取組 4

#### 【美しい自然を守り育てふれあえるまち】

- ✓ 地域自然の保全と活用
- ✓ まちの美化活動の推進



➤適正なごみステーションの維持管理を啓発

### 取組 5

#### 【暮らしやすく活気あふれるまち】

- ✓ 地域に根ざした経済の活性化
- ✓ 生活環境の整備促進



➤高校生による東区を活性化させる事業の企画

## 令和8年度 まちづくり推進経費に係る事業

まちづくり支援の方針 (市総合計画)				事業名	事業概要	予算額(千円)
①	②	③	④			R8要求
<b>【人と人がつながり世代を越えて語り合えるまち】</b>						
○	○	○		1 地域力パワーアップ大作戦	地域団体等と地域貢献したい事業者等をつなぎ、地域課題の解決を図るとともにコミュニティを活性化させる。また優良事例の表彰制度を創設する。	1,335
○	○			2 東区地域コミュニティづくり支援補助金	地域団体等が行う地域コミュニティの活性化や地域課題の解決に向けた取組に対して、活動費の一部を助成する。	3,191
			○	3 地域の情報ネットワーク利活用支援事業	町内自治会長や地域各種団体の役員を対象に、持続可能な地域活動の実践ができるよう、ICTを活用した事例をもとに講座を開催するなど、地域コミュニティづくりを図る。	400
	○			4 あさひバリエーブル(地域交流スペース)活用支援事業	多世代の地域住民が利用するまちづくりセンターの特性とロビーのスペースを有効活用し、多世代間の交流を生み出すワークショップを開催する。	420
	○			5 【新規】たぐまスクエア(多世代交流スペース)事業	ロビーにある多世代交流スペースで、地域の企業等を講師として迎え、様々なテーマで、講話や体験会を開催する。	250
	○	○		6 【新規】文化的処方「商店街の美術室」	アートの方で地域と人をつなぐ新しいアプローチとして、東京藝術大学と連携したアーティストによる健康商店街の店舗やまちづくりセンターロビーを活用した文化的処方の実施。	1,200
<b>【誰もが安全で安心して過ごせるまち】</b>						
	○			7 災害に「そなえる」タスク	各コミュニティで取り組む防災活動へ、3種の区役所タスクとして地域の防災力アップを応援し、災害へ備えていただきつつ、熊本地震を風化させないまちづくりを目指す。	2,900
	○			8 あさひみんなの防災フェスタ開催事業	体験型のブースを設けた防災フェスタを開催し、住民が楽しんで防災を学ぶ機会を創出し防災意識の向上を図る。	355
	○			9 安全安心のまちづくり事業	高校生と共に交通安全の啓発動画を制作しSNSで発信することで、若い世代に効果的に伝えるほか、広報車等で防犯・交通安全を呼びかけ、安全安心なまちづくりを推進する。	80
<b>【誰もがいきいきと暮らせるまち】</b>						
	○			10 子育て支援ネットワーク活性化支援事業	安全で安心して子育てができるまちづくりを推進するため、区や校区単位の子育て支援ネットワーク活動や地域の主体的な子育て支援活動への支援を行う。	276
	○			11 地域ささえあい推進事業	認知症の人とその家族への理解を深めることにより、地域住民による支え合いを推進する。また、自らの健康状態に応じて自分の力を生かし社会生活を送る意識の浸透を図る。	1,479
		○		12 東区健康まちづくり推進員支援事業	東区の健康まちづくり活動を推進する人材(健康まちづくり推進員)を育成し、活動を支援する。	270
	○			13 【新規】多文化共生のまちづくり	公民館講座を活用し、日本の伝統文化紹介イベントや熊本郷土料理作り等を地域と一緒に楽しめる企画を実施。	251
<b>【美しい自然を守り育てふれあえるまち】</b>						
	○		○	14 Instagramによる地域活性化事業	東区公式Instagramを活用し、特に10～30代半ばの若い世代へ東区の魅力を発信することで東区への愛着や郷土愛を育み、まちづくりへの関心を高める。	2,234
	○			15 美化活動啓発事業(ごみステーション管理啓発)	区内の小学生を対象に地域のごみ問題の解消の啓発ポスター作品を募集し、まちづくりセンター等に展示することで、区民にごみステーションの適正管理の重要性を認識してもらう。	668
<b>【暮らしやすく活気あふれるまち】</b>						
	○			16 若者まちづくりリーダーズ事業	高校生などの若い世代に地域を活性化させるまちづくり事業を企画してもらい、自身も地域の一人であることの自覚や地域への郷土愛を育む。	1,000
	○	○		17 まちづくりリーダーのたね授業	モデル校区を選定し、子どもが大人とともに地域課題の解決(検討・実施)に取り組み、将来の地域づくりへの参画(リーダー等)の実現や世代間交流による地域の活性化を推進する。	1,200
				18 まちづくり懇話会等開催経費	東区の特性を活かしたまちづくりを推進するため、東区で様々な分野で活躍する方々から意見を聞く懇話会を開催するほか、区長が区民の方々と対話する場を設ける。	388
				19 東区地域活性化支援事業	時勢等により発生した地域課題のため迅速、柔軟に事業等を立案し、地域の活性化を図る。	1,903
合計金額						19,800

令和8年度 西区まちづくりの取組

めざす区の姿 「金峰望む 華のあるまち西区」

令和8年度 まちづくりの推進方針

- ①地域ニーズに柔軟に対応し自主自立のまちづくりに取り組みます
- ②産学官民が相互に連携し協働したまちづくりに取り組みます
- ③西区の豊富な地域の宝にスポットをあてて取り組みます
- ④地域の災害対応力強化に取り組みます
- ⑤誰もがいつまでも健康に暮らせる安全安心のまちづくりに取り組みます



単位：千円

No.	事業名	事業内容	当初予算案
1	継続 西区まちづくり懇話会	区民との協働により、区の特性を生かした魅力的でより住みよいまちにするため開催する。	382
2	継続 西区地域コミュニティづくり支援事業	身近な課題対応と先進的モデル事業の2区分に分けて地域団体等を支援する。 ○身近な課題解決対応 補助率1/2 上限300千円 ○モデル事業 補助率2/3 上限400千円	2,040
3	継続 地域ニーズ対応経費	各まちづくりセンターで地域住民と連携し、エリア毎の地域の魅力を活かしたイベント等を実施するとともに、地域課題や地域ニーズに迅速に対応する。	4,849
4	新規 繋がるプロジェクト事業	高齢化や人口減少といった地域課題に対応するため、地域と企業や学校が繋がることで地域課題の解決を図り、更なる地域の活性化を図る。	1,080
5	継続 大学連携まちづくり推進経費	熊本大学・東海大学・崇城大学と地域住民が連携し、地域の魅力発信や地域課題解決に向け、様々な手法を活用したまちづくりに取り組む。	1,000
6	継続 西区にぎわいづくり推進経費	民間事業者等と連携して地域の魅力を発信する『西区フェスタ』を実施するほか、SNSの活用等により西区のにぎわいづくりに向けた情報発信を展開する。	4,000
7	新規 西区のお宝デジタルスタンプラリー事業	スマートフォンを活用したデジタルスタンプラリーを実施し、「西区のお宝」スポットへの回遊を促進することで、西区が有する魅力的な地域資源をデジタル技術により広く発信する。	1,562
8	継続 西区農水産チャレンジプログラム事業	野菜の収穫、定植、販売や田崎市場見学等、市内の子どもたちが様々な体験をすることにより、西区の農水産業の認知度向上や担い手育成に繋げる。	310
9	継続 西区チャンネル配信事業	地域の魅力や行事を動画配信することで、魅力再発見や子ども・若者世代に地域活動に関心を持たせ、地域への愛着を深め、地域行事への参加・協力のきっかけ作りとし、新たな担い手確保に繋げる。	713
10	新規 地域防災力向上支援事業	住民主体で作成する地区防災計画において、地域の特性や課題等の解決を支援し、防災力の向上及び自助・共助体制の強化を図る。	1,408
11	継続 健康まちづくり事業	住み慣れた地域で区民が健康で暮らせるまちを実現するため、西区の健康課題(肥満・高血糖・健診受診率向上等)への取り組みを基盤とし、区民、関係団体、行政が協働で若い世代からの健康づくりをテーマとしたまちづくり活動に取り組む	855
12	継続 西区での野菜摂取促進事業	市民アンケートで「野菜を1日に食べる量」について、目標量より少ない回答をした割合が多かったため、生活習慣病(糖尿病や高血圧など)の予防を目的に区民の野菜摂取を促し、健康課題の改善を目指す。	543
13	新規 歯周病ゼロタウン事業	本市における歯周病の有病者率は高く、歯周病は心疾患、糖尿病、脳梗塞など全身の健康に影響を与え、健康寿命にも悪影響を及ぼすことから歯周病と全身疾患の関連性の理解の普及、歯科医院や節目年齢歯科検診の受診率アップに繋げる。	808
14	継続 西区こどもの交通安全対策事業	信号機の無い横断歩道等に西区キャラクター「にしまる」のキャラクターシートを貼ることで、地域の子ども達に注意喚起を促し、安全確保の向上に務める。また、「にしまる」の認知度向上を図る。	250
まちづくり推進経費			19,800

①地域ニーズに柔軟に対応し自主自立のまちづくりに取り組みます

- 1 西区まちづくり懇話会
- 2 西区地域コミュニティづくり支援事業
- 3 地域ニーズ対応経費



少子対策等のため有明海沿岸エリアと金峰山系エリアで取り組む「婚活事業」



熊本駅周辺エリアの多様な主体と連携したイベント開催等によるにぎわいの創出



スカイランタン、ゲームイベントや地域の店舗による出店を行う「かわち冬まつり」

②産学官民が相互に連携し協働したまちづくりに取り組みます

- 4 繋がるプロジェクト事業
- 5 大学連携まちづくり推進経費



熊本大学と連携し、地域の魅力と課題について、河内町でフィールドワーク調査を行い、特産物を使った加工品等を提案



東海大学と連携し、小学生を対象にヤマガラビレッジにて宿泊体験型のイベント「夏休みキッズパラダイス」を開催



崇城大学と連携し、花園まちづくりセンター管内におけるイベント開催や運営協力

③西区の豊富な地域の宝にスポットをあてて取り組みます

- 6 西区にぎわいづくり推進経費
- 7 西区のお宝デジタルスタンプラリー事業
- 8 西区農水産チャレンジプログラム事業
- 9 西区チャンネル配信事業



熊本駅前フェスタと同時開催する西区の一大イベント「西区フェスタ」。来場者数約6,100人



地域独自の行事や取組みを取材し、動画配信「西区チャンネル まちセンTV」

④地域の災害対応力強化に取り組みます

- 10 地域防災力向上支援事業



地域の防災力向上とコミュニティ活性化を図るため、住民主体で進める地区防災計画について、ワークショップの実施から計画書作成までを支援。

⑤誰もがいつまでも健康に暮らせる安全安心のまちづくりに取り組みます

- 11 健康まちづくり事業
- 12 西区での野菜摂取促進事業
- 13 歯周病ゼロタウン事業
- 14 西区のこどもの交通安全対策事業



健康課題や生活習慣改善に関する啓発動画の発信



交通安全対策キャラクターシートの作成

# 令和8年度南区まちづくりの取組

## 南区のまちづくり取組方針

【めざす区の姿】

いきいき暮らしのまち 南区



### 地域の魅力を活かしたまちづくり

- ① 地域のニーズを的確に把握し、地域の魅力を活かした特色あるまちづくりを推進するとともに、次世代を担う人財の発掘・育成及び地域と事業者等のつながりをつくる支援に取り組みます。
- ② 文化財や伝統文化、豊かな自然や農漁業等の魅力溢れる地域資源を活かしたまちづくり事業に取り組むとともに、その魅力をデジタル技術を活用し効果的に発信することで、区の認知度向上及び地域の活性化を図ります。



◆デジタルでつなぐ“たからもの”活用事業



◆地域資源活用事業

### 住民、事業者、行政の協働による 自主自立のまちづくり

- ① 地域住民、事業者及び行政等が相互に連携を高め、住民がまちづくりに積極的に参画する機会を創出することで、多様な住民がつながり、互いに支え合う自主自立のまちづくりを支援します。
- ② 地域住民、事業者及び行政等が連携し、複雑化する地域課題の解決を図るとともに、住民が主体となる活動を支援することで、持続可能な地域活動の実現を推進します。



◆美化活動啓発事業



◆クリスマスイルミネーション連携事業

### 住民の幸福度を高めるためのまちづくり

- ① 地域全体の健康増進や子育て支援を行うことで、住み慣れた地域に愛着をもちながら、いつまでも健康でのびのびと暮らせるまちの実現に取り組みます。
- ② 誰もが自分らしく地域で活躍できるよう、ダイバーシティ（多様性）を推進することで、こどもから高齢者まで、世代や国籍を超えた地域コミュニティの活性化を図ります。



◆地域包括ケア推進事業



◆子育て支援ネットワーク応援事業

### 防災・防犯力の向上によるまちづくり

- ① 災害対応訓練、交通安全運動及び防犯パトロール等で地域団体等と行政が連携し、積極的に支援することで、誰もが安全で安心して暮らせる地域づくりに取り組みます。
- ② 熊本地震等、過去の災害の記憶を風化させることなく、災害の経験や教訓を次世代に継承するとともに、地域防災組織や防災士等と連携を深めることで、市民一人ひとりの防災・減災意識の向上を図ります。



◆防災に強いまちづくり事業



◆こどもの交通安全対策事業

### ◆熊本市第8次総合計画

#### 【めざすまちづくり】

少子高齢化や人口減少が進行する中、持続的な地域社会を維持するためには、あらゆる住民がつながり、お互いが助け合い、支え合う住民主体の地域コミュニティがより重要となります。そこで、地域と一緒に課題の解決に取り組むなど、住民自らの創意工夫による自主自立のまちづくりを支援します。

#### 【まちづくり支援の方針】

- (1) 地域の魅力をいかした特色あるまちづくりを推進します。
- (2) 住民同士がつながり、支え合える環境づくりと、地域で活動する個人・団体、多様な主体の連携を促進します。
- (3) 住民が地域活動に参加しやすく、また、生きがいがあるような仕組みを作ります。
- (4) デジタル技術を活用することで、地域の課題解決や魅力向上を図り、暮らしやすく、持続可能なまちづくりを推進します。

## ◆ 令和8年度まちづくり推進事業一覧

(単位：千円)

No.	新規 継続	事業名	事業概要	当初予算
<b>地域の魅力を活かしたまちづくり</b>				<b>780</b>
1	継続	デジタルでつなぐ“たからもの”活用事業	日々の暮らしの中で気づかない「日常に埋もれた魅力」や「未来につなげたい地域のたからもの」など、市民の視点で写真としてInstagramなどのSNSに投稿し発信してもらうコンテスト企画を実施。	220
2	継続	地域資源活用事業	南区の特産品や歴史・伝統文化などを活用した体験型イベントの実施により、魅力を発信して、南区の農漁業や歴史・伝統文化への認知度を高める。親子での収穫・調理体験などを通じ、食の大切さや農の役割等について学習し、食農教育を推進する。	360
3	継続	南区ノバルティグッズ製作事業	南区シンボルマークや南区キャラクターをあしらったノバルティグッズを製作し、南区で実施するイベント等で配布することで区民に視覚的にアピールする。	200
<b>住民、事業者、行政の協働による自主自立のまちづくり</b>				<b>11,246</b>
4	継続	美化活動啓発事業	夏休みの課題として、小学生からごみステーションの管理やごみ問題等に関する啓発ポスター作品を募集し、優秀作品には表彰及び市ホームページ等で広報する。また、最優秀賞作品によるポスターを製作し、ごみステーション美化の啓発活動の一環として地域に配布する。	420
5	継続	南区“いきいき”地域連携事業	「南区を自然でつなぐ実行委員会」が主催する穴掘り大会における大会運営費の一部を区の負担金として支出するもの。市民参加型のイベントによる地域交流に加え、実行委員会内のつながりを強化することで、次世代の担い手育成につなげる。	100
6	継続	地域コミュニティづくり支援事業	持続可能な自主自立のまちづくり活動を推進するため、町内自治会や地域のまちづくり団体等が主体的かつ継続的に実施する地域コミュニティの活性化に向けた取り組みに対し、申請のあった事業を審査・採択のうえ、補助金を交付する。	3,441
7	継続	南区まちづくり懇話会	区民との協働によるまちづくりを推進するために、南区まちづくり懇話会を設置し、「南区のまちづくり取組方針」に基づく区の特性を生かした魅力あるまちづくりに関する事項についての幅広いご意見を伺い、区のまちづくりの取り組みに活かしていく。	302
8	継続	クリスマスイルミネーション連携事業	例年開催されている富合商工会青年部主催のイルミネーションイベントと連動して、アスバル富合を装飾することで、更にイベント内容を充実させる。また、開催初日の点灯式イベントでは、多くの集客が見込まれることから、まちづくりセンターでも来場者が楽しめる企画を実施する。	700
9	継続	地域とつくるまちづくりイベント事業	クイズラリーを開催し、小学校区内に設置したチェックポイントにて二次元コードを読み取り、ナゾトキをしながらまち歩きを行う、クイズラリー形式のイベント。地域団体と協働し、地域や防災に関するクイズを作成し、地域愛醸成につながるきっかけづくりを行う。	190
10	継続	わがまち未来コンテスト	こどもたちの地域へ対する想いや視点について作品募集を行い、次世代の担い手であるこどもたちに、自身が住むまちについて考える機会を創出する。応募作品はコンテスト形式で審査し、入賞作品は表彰式を行うとともに、冊子として地域の方へ「こどもたち目線の地域」を共有し、今後の地域活動のヒントとしてもらう。	730
11	継続	城南地域ブランド力向上推進事業	若い世代のまちづくりへの参画と、地域を牽引する次世代リーダーを育成するとともに、SNSなどのあらゆる広報媒体を活用し城南町の知名度を高め、歴史・文化・食・産業など魅力ある地域資源を活用した地域活性化を図る。	1,626
12	継続	地域緊急課題対応事業	突発的な地域課題に翌年度を待たず迅速に対応し、まちづくりの機運を逃さず活動につなげることを目的とする。なお、令和8年度は本事業内で、地域と事業者が協働してまちづくりに取り組めるよう、行政が主体となり両者をつなぐマッチング事業を展開していく。	3,737
<b>住民の幸福度を高めるためのまちづくり</b>				<b>3,743</b>
13	継続	南区地域包括ケアシステム推進事業	南区地域包括ケアシステム推進方針に基づく事業を展開する。介護予防普及啓発、医療・介護・福祉分野の連携強化、人生会議の普及啓発：セミナー及び第6回人生会議の日開催、認知症について正しい知識の普及啓発などを行っていく。	1,210
14	継続	南区管内子育て支援ネットワーク応援事業	各校区で子育て支援ネットワーク会の開催や、子育て支援団体等の活動を支援することで、関係者同士がつながり、子育て支援ネットワークの活性化を図る。子育て支援活動の実施により、親子が子育てを楽しむことができ、ソーシャルキャピタルの醸成につながる。	485
15	継続	口腔ケア及び生活習慣病の予防等に関する啓発事業	歯と口の講話等や口腔ケア体験等を実施し、区民の口腔衛生や生活習慣病に対する関心を高めるとともに、地域の企業や地域団体等及び歯科医療機関と連携し、区民の健康づくりを支援するための環境整備を図る。	1,253
16	継続	eスポーツによる健康まちづくり事業	地域の高齢者を対象に受講者を募集し、「eスポーツ体験会」を開催する。社会福祉協議会やささえりあとの連携を強め、地域で核となる人物の発掘を行い、eスポーツによる新たな繋がりを構築することにより独居世帯の外出の機会をつくる。高齢者が人とつながることで孤立の解消やコミュニケーションの増加による健康増進を図る。	526
17	継続	モルック交流会事業	地域公民館や小学校へ向かい、高齢者及びこどもを対象に受講者を募集し「モルック体験」を開催する。高齢者とこどもがモルックを通じて交流することで、世代間の交流ができ、担い手の発掘、育成に繋げる。	142
18	継続	飽田カップ2025(校対抗ポッチャ大会)	地域コミュニティの活性化および生涯スポーツの普及を目的として、「ポッチャ大会」を開催する。町内自治会、スポーツ協会、小学校、ささえりあ等、地域の多様な団体と連携しながら企画・運営を行うことで、団体間の横のつながりを強化し、地域全体の連携体制の構築につなげる。	127
<b>防災・防犯力の向上によるまちづくり</b>				<b>4,031</b>
19	継続	防災に強いまちづくり事業	南区において、地域防災組織として校区防災連絡会、避難所運営委員会、自主防災クラブ、防災士会が結成されており、これらの地域防災組織が一体となり連携して活動することで、地域防災力の向上を図る。	1,220
20	新規	南区de学ぼうさい～復興10年の絆～(幸田フェス2026)	熊本地震発災から10年の節目に、防災からた大会や車中泊体験等を通じた防災イベントに加え、地域協働によるマルシェや食品ロス削減をテーマとしたイベントを開催することで、防災意識の向上と地域コミュニティの活性化を図る。	988
21	新規	南区de学ぼうさい～復興10年の絆～(飽田防災体験イベント)	熊本地震で受けた災害の記憶を風化させず、地域の防災力を高めることを目的として、こどもから大人までが楽しみながら防災を学べる体験型イベントを開催する。企画にあたっては、飽田防災士の会をはじめとする地域団体と協議を重ね、地域の実情に即した防災プログラムを構築する。	1,623
22	継続	南区こどもの交通安全対策事業	南区のキャラクターを「生まれ」などの文字と一緒にプリントしたもの(グラフィックサイン)を横断歩道付近に設置し視覚的にアピールすることで、学童の交通安全の意識を高めるとともに、南区キャラクターの認知度向上を図る。	200
<b>南区まちづくり推進経費</b>			<b>合計</b>	<b>19,800</b>

# 令和8年度 北区まちづくりの取組

まちづくり推進経費  
予算総額 19,800千円

## 熊本市第8次総合計画

【めざすまちの姿】 上質な生活都市  
住み続けたい、住んでみたくなる、訪れてみたくなる まち



### VI 区における自主自立のまちづくり 3 各区の特性

【めざす区の姿】 **ず〜っと住みたい“わがまち北区”**  
～歴史・自然・文化・人がつながり個性輝くまちをめざします～

## 北区まちづくりの方針

## 7つの重点目標

<b>地域 コミュニティ</b>	誰もがまちづくりの担い手となれる人づくりを進めるとともに、郷土への愛着を深め、多様な区民が交流し、豊かな地域コミュニティが息づく魅力あるまちをめざします。	 ◆北区集談会  ◆崇城大学連携事業
<b>子ども</b>	次代を担うすべての子どもたちが笑顔で成長し、一人ひとりが夢を持ち続けられるように、子どもや子育て世帯の目線に立ち、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるまちをめざします。	 ◆北区子どもまつり 
<b>健康福祉</b>	すべての区民が生涯を通して、住み慣れた地域で健康でいきいきと暮らせるまちをめざします。	 ◆野菜接種促進事業 
<b>防災</b>	地域の防災力を高め、「自助」「共助」「公助」が一体となった災害に強いまちをめざします。	 ◆北区防災まちづくり事業 
<b>住環境</b>	犯罪や交通事故を未然に防ぐとともに、地域の美化促進や地下水保全、交通環境の改善を図るなど、快適で住み良い生活環境の向上と、安全で安心して暮らせるまちをめざします。	 ◆スクエアストレート交通安全教室 
<b>産業振興</b>	地域経済を支える企業や農畜産業、観光などあらゆる産業の振興を図り、賑わいと活力に満ちたまちをめざします。	 ◆植木すいか  ◆植木温泉
<b>文化振興</b>	豊かな自然や歴史的な文化遺産等を活かしたまちづくりを進めるとともに、より一層魅力的なものとして育み、次の世代に継承していくまちをめざします。	 ◆熊本市田原坂西南戦争資料館  ◆武蔵塚公園

No.	事業名	事業概要	予算額 (単位：千円)
<b>●地域コミュニティ</b>			
①	◆ICTを活用した地域支援事業	地域住民やコミュニティセンター職員を対象にICTのスキル向上に向けた研修を行い、地域のICTスキル向上とICTの普及並びに地域活動の効率化や負担軽減を図る。	688
②	◆地域日本語教室運営	地域に居住する外国人を対象にやさしい日本語教室を開催し、日常生活の安定、地域社会とのつながり、多文化共生の推進を図り、地域住民との交流を促進する。	563
③	◆(新規事業) ほくぶLinkプロジェクト	地域の団体や企業と連携し、独身者を対象とした交流イベントを行い、地域への定着促進、将来の地域担い手確保、企業における人材確保などを図る。	500
④	◆(新規事業) つながるほくぶ2026～地域×企業と育む地域力～	地域団体・企業との連携強化のためのプラットフォームの構築や地元企業による市民向け講座などを行い、地域課題の迅速な解決と協働の促進、企業の強みの発信、地域人材の発掘などを図る。	100
⑤	◆モルックしようぜ!!!～新たなつながりの創出～	年齢性別を問わず楽しむことのできるスポーツ「モルック」を通じて多様な交流を促進するとともに、地域への愛着醸成や新たにできたつながりから地域の担い手となり得る人材発掘などを図る。	137
⑥	◆(新規事業) まちづくり情報発信力強化	ディスプレイなどで情報を発信するデジタルサイネージを清水まちづくりセンター内に試行的に設置し、地域情報や企業連携情報等を発信することで、来所者の清水地域への理解と関心を高める。	165
⑦	◆(新規事業) 「#推しみず2026」フォトコンテスト (Instagram)	清水地域の「未来に残したい風景」などをInstagramを通じて募集し、コンテストを行い、地域への愛着を育むとともに、地域資源の再発見と共有を図る。	113
⑧	◆(新規事業) 食文化de地域交流	在留外国人と児童を対象に日本の食文化(和食や郷土料理等)を伝える料理教室などを行い、日本文化に対する興味・関心を高める。	43
⑨	◆「北区の魅力！」発信事業	北区の象徴となるシンボルマークや区の花「ひまわり」を魅力発信ツールとして活用し、区内外に向け北区の魅力を発信する。	1,071
⑩	◆(新規事業) Instagram#北区魅力発信事業	Instagramを活用し、北区の地域資源や人々の魅力などを視覚的かつタイムリーに発信し、地域への理解と関心を高めるとともに、特に若い世代の地域活動への参加意欲の向上を図る。	1,000
⑪	◆地域コミュニティブランド活用事業	崇城大学と連携し、『地域コミュニティブランド(SCB)理論』を用いて北区のまちづくりを推進する。地域活動をブランド化し、持続可能なまちづくりを目指す。	1,000
⑫	◆北区まちづくり懇話会	「北区まちづくり方針」に基づく7つの重点項目を地域と共有しながら、まちづくりに関して区民の参画による協議や意見交換を行い、区民と行政(区役所)の協働による暮らしやすいまちづくりを推進する。	336
⑬	◆北区地域コミュニティづくり支援補助金	校区自治協議会等の地域団体が主体的かつ継続的に行う身近な地域課題の解決等に向けた取り組みなどに補助金を交付し、北区の特性を活かした魅力あるまちづくりを推進する。	3,340
⑭	◆緊急課題対応費	突発的な地域課題に対して迅速かつ柔軟に対応することで、自主自立のまちづくりを推進するとともに、地域と行政との連携強化・信頼関係構築を図る。	1,305
<b>●子ども</b>			
⑮	◆北区子どもまつり	地域で子どもたちの健やかな成長を見守りながら、区民の親睦・交流を図る。親子で楽しめるブースに加え、北区の子どもたちが活動等を発表する場をつくり、大人も子どもも楽しめるイベントとする。	3,950
⑯	◆(新規事業) わたしのまちのヒーロー展～しみず絵画コンクール～	「地域で頑張っている人・企業」をヒーローとし、管内小学生から絵画作品を募集し、コンクールを実施する。子どもたちが地域を知る機会を創出するとともに、企業の地域活動への参入促進を図る。	100
⑰	◆(新規事業) 子ども×企業のカ"Co.ネット"事業	子ども達が企業と協力して、子どもたちが得意な分野でまちづくりを支援する活動団体を立ち上げて活動する。子ども自身の地域愛を育むとともに、協働企業の地域とのつながりを強化する。	300
<b>●健康福祉</b>			
⑱	◆北区での野菜摂取促進事業	北区内の小学校における授業やポスター等を活用した市民・生産者・食品関連事業者等への周知を実施し、北区農産物の地産地消の推進と、野菜摂取の促進により健康寿命の延伸を目指す。	429
⑲	◆北区いきいき交流スポーツ大会	スポーツを通して地域内外の、世代間交流や融和、健康増進を図る。また、北区一円に呼びかけ、市民が集うことで北区住民相互の一体感を醸成する。	500
<b>●防災</b>			
⑳	◆北区防災まちづくり事業	災害時における地域と行政の相互協力体制構築を図り、自助・共助に対する意識を高め地域防災力の向上を図る。	1,996
㉑	◆(新規事業) みんなが担い手に!～防災士連携事業～	地域の防災士、学生、女性を防災の新たな担い手として位置づけ、まち歩きイベントや防災セミナー等を通じ防災への関心を高め、訓練や地域活動への参加を図る。	120
㉒	◆清水地域防災力向上研修	地域の団体と企業、外国人が一堂に介する防災研修などを行い、互いに顔の見える関係性を構築するとともに、災害時における共助の意義について学び、地域防災力の向上を図る。	335
㉓	◆龍田地域防災力向上研修	小中学校の授業参観などを活用し、子どもや保護者が防災について学ぶ研修を行う。また「外国人向けの防災動画」による外国人の防災意識向上、学校周辺店舗などの一次避難所連携などを行う。	450
㉔	◆防災食育	ポリ袋等を利用したバックッキングの実習などを行い、災害など非日常の状態でも地域で協力し合い、健全な食生活が営めるための知識と対応力の向上を図る。	201
<b>●住環境</b>			
㉕	◆安全安心のまちづくり事業	地域発のまちづくり活動として、自主自立のまちづくりの一翼を担う大会とする。植木地域暴力追放大会(植木地域校区自治協議会連合会主催)で北区後援事業。	283
㉖	◆スクエアストレート交通安全教室	交通事故疑似体験を通じた交通安全教育を行い、交通安全に対する意識向上や交通マナーの改善を図り、安全安心の地域づくりを推進する。	450
<b>●産業振興</b>			
㉗	◆浴衣deひろがる多文化共生の輪～西里フードバル夏祭り交流会～	地域で働く外国人労働者を対象に地域の夏祭りに招待し、浴衣の着付けや夜店・盆踊りの体験などを通じ、外国人住民が地域の伝統文化に親しむとともに、地域住民との交流促進を図る。	325